



平成21年12月28日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ア ウ ト ソ ー シ ン グ  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 丸 岡 陽 太  
(コード番号：2427)

問 合 せ 先  
役 職 ・ 氏 名 取 締 役 管 理 本 部 長 和 泉 康 一  
電 話 054-281-4888 (代表)

## 当社子会社エルゼクス株式会社の REVSONIC-ES 株式会社の 株式取得(孫会社化)に関するお知らせ

当社は、当社連結子会社であるエルゼクス株式会社（以下エルゼクス）が、平成21年12月28日開催のエルゼクス取締役会において、REVSONIC-ES株式会社（本社 東京都品川区、代表取締役社長 砂子坂宗則、以下「REV-ES」という）の発行済株式のうち、60%の株式を取得し子会社化することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 株式取得の目的

従来、メーカーの生産アウトソーシングの活用は、主にアウトソーシング業者が量産部門を請負い、メーカーが研究・開発部門を行うという事業分担がなされており、メーカーの研究・開発部門では繁閑に応じて一部で技術者派遣が活用される程度でありました。しかし、近年において、新製品の開発競争が国際的にメーカー間で激化しているため、メーカーは自社社員をコアとなる新製品の研究・開発部門に集中させており、その他周辺の二次的な研究・開発については、業者にその研究・開発から量産部門にいたるまでを一括委託するニーズが高まっており、当社ではこのニーズに対する市場は7,000億円規模になると試算しておりますが、このような高度化する新たなメーカーニーズに対して対応できる業者は現在のところ皆無に等しい状況であります。

当社グループにおきましては、メーカーが研究・開発から量産部門までを一括委託するニーズに応えるため、多くの技術者を集めて研究・開発部門をプロジェクト単位で受託できる技術力やノウハウを向上させ、研究・開発から量産部門までを一括受注する体制の早期構築により他社との差別化を図るために、本年度は特に、積極的に資本を投下して高い技術力やノウハウを持つ同業他社のM&Aや業務資本提携を重ね、現在では、当社グループ全体で研究・開発受託を担う人材が1,000名体制となり、一括受託体制の基盤を築いております。

また、当社グループにおいて推進してきましたM&A戦略において、そのターゲット情報の多くを仲介業者から得ていました。しかし、仲介業者はM&Aの手法・手続きにおける専門家では

あるものの、研究・開発といった事業自体への造詣は深いとはいえないため、紹介される会社も高度な技術力が無く、シナジーを生みだせない先も多く、M&A戦略による一括受託体制構築の推進を加速するに値するターゲットは数多くは見つかりませんでした。しかし、一方、仲介業者に支払われるコストは年間1億5千万円以上にものぼる状況になっておりました。

このような状況を打破すべく、今月25日、研究・開発分野における受託会社のM&Aの推進とM&Aした受託会社群をマネジメントし、シナジーを発揮させて量産部門へと繋げていく研究・開発の受託体制を強化することを目的とした子会社エルゼクスを設立し、今後は一括受託体制の構築を加速推進させてまいります。

今回、エルゼクスが子会社化する REV-ES は、国内で数少ない半導体テスト受託も手がけるエレクトロニクス関連の受託事業を行う REVSONIC 株式会社（以下 REVSONIC）の子会社であり、これまで技術者の採用コンサルティング事業を行っていましたが、先月より、従来 REVSONIC が行ってきた高度な開発プロジェクトに技術者を派遣する技術者派遣事業を譲り受けており、当社グループの研究・開発分野における受託能力を強化する経営資源を多岐にわたって有しております。

今後は、7,000億円市場になる可能性のある新たな市場である研究・開発の受託マーケットに対し、当社グループの高い受託能力を活かしてアドバンテージを取って研究・開発分野の受託を拡大し、さらに量産分野への受注にも繋げることによって一括受託体制を確立し、業容を拡大してまいります。

## 2. エルゼクス株式会社の概要

- |                 |  |
|-----------------|--|
| (1) 商号          | エルゼクス株式会社                                      |
| (2) 本店所在地       | 神奈川県横浜市中区吉田町65番地 ERVIC8F                       |
| (3) 代表者         | 代表取締役社長 砂子坂宗則                                  |
| (4) 事業内容        | 機械、エレクトロニクス、ソフトウェア等に関連する開発受託事業、および経営コンサルティング事業 |
| (5) 資本金の額       | 40,000千円                                       |
| (6) 設立年月日       | 平成21年12月25日                                    |
| (7) 株主構成および持株比率 | 株式会社アウトソーシング 100%                              |

## 3. REVSONIC-ES 株式会社の概要（平成21年9月末日 現在）

- |                 |                                |
|-----------------|--------------------------------|
| (1) 商号          | REVSONIC-ES 株式会社               |
| (2) 本店所在地       | 東京都品川区                         |
| (3) 代表者         | 代表取締役 砂子坂宗則                    |
| (4) 事業内容        | 高度な開発プロジェクト向け技術者派遣事業           |
| (5) 資本金の額       | 9,000千円                        |
| (6) 設立年月日       | 平成18年12月7日                     |
| (7) 株主構成および所有割合 | REVSONIC 株式会社 90%<br>砂子坂宗則 10% |

- (8) 当社との関係 当社連結子会社であるエルゼクスの代表取締役社長である砂子坂宗則は、今回取得する子会社 REV-ES の代表取締役社長を兼任しております。

その他の、人的関係・資本関係・取引関係はありません。

(9) 最近3ヵ年の事業年度における業績

	平成19年9月期	平成20年9月期	平成21年9月期
売上高	7,316 千円	18,944 千円	28,649 千円
営業利益	△11,925 千円	846 千円	6,771 千円
経常利益	△11,961 千円	674 千円	6,490 千円
当期純利益	△11,961 千円	674 千円	6,490 千円
総資産	4,369 千円	2,774 千円	26,856 千円
純資産	△2,961 千円	△2,286 千円	4,204 千円

4. 株式取得の相手先の概要

(1) REVSONIC 株式会社

- ① 代表者 代表取締役 砂子坂宗則
- ② 本店所在地 神奈川県横浜市中区吉田町65番地 ERVIC8F
- ③ 主な事業内容 半導体のテスト受託を中心とする研究開発分野の受託事業
- ④ 当社との関係 当社連結子会社であるエルゼクスの代表取締役社長である砂子坂宗則は、今回取得する子会社 REV-ES の株式取得先である REVSONIC の代表取締役を兼任しております。また、同社と当社連結子会社であるエルゼクスは、業務・資本提携関係にあります。

(2) 砂子坂宗則

- ① 住所 横浜市西区
- ② 当社との関係 当社連結子会社であるエルゼクスの代表取締役社長である砂子坂宗則は、今回取得する子会社 REV-ES の株式取得先である REVSONIC の株主であります。
- その他の、人的関係・資本関係・取引関係はありません。

5. 取得前後の所有株式の状況

- (1) 異動前の所有株式数 0株 (所有割合 0%)
- (2) 取得予定株式数 120株 (取得価額 65,400,000円)  
(REVSONIC より100株、砂子坂宗則より20株)
- (3) 異動後の所有予定株式数 120株 (所有割合 60%)
- (4) 取得価額の算定根拠 取得価額は、その公平性と妥当性を期すため、独立した第三者が算定した評価額を基に、REV-ES の子会社化による当社との事業シナジー等を勘案して、今後の収益性を検討したうえ

で算定しております。

6. 日程

平成21年12月28日 エルゼクス取締役会決議

平成21年12月28日 当社取締役会決議

平成21年12月28日 株式譲渡日

7. 今後の見通し

本株式取得に伴う、当期の業績への影響につきましては、第4四半期での取得となることから、当期業績に与える影響は限定的であるため、本件により業績予想の修正はいたしません。

以 上